

第十回文学フリマ大阪に出店します (無料公開)

2022年9月25日にOMMビル2F（B・Cホール）にて開催予定の『第十回文学フリマ大阪』への出店（サークル参加）が決定いたしました。配置番号はC-11、サークル名は『仮構出版』です。会場までのアクセス・配置図等は[公式サイト](#)をご確認ください。

お品書き

第十回文学フリマ大阪@OMMビル2F B・Cホール 【C-11】仮構出版



小説集『死体を捨てて行く話』

700円

著：青井 新 / カバーイラスト：星谷 優様

「死体を、捨てて行きたいの」

社会(クラス)に馴染めず孤独な生活を送っていた古屋 真は、ひょんなことから転校生の日浦 心のお願いに協力することになる。正体不明の『死体』の遺棄という奇妙な依頼を通して、真は自分の過去、そして恵まれた環境を捨てた心が抱える罪と向き合っていく——

一。

少し不穏で不思議な死体をめぐる短編『青に溶ける(文庫版)』と心情小説『地上4Fに捧ぐ』、新作短編『回帰願望の残滓』の三編を収録した、青井ねおん初の小説集。



ZINE『虚構 Vol.1(Chapter：底辺)』 600円

作：青井 新 / ゲストイラスト：心象Sketcher様

「どこかにいるかもしれない誰かの視点(ものがたり)を描く」というコンセプトのオリジナルZINE。『Chapter：底辺』では、自身の境遇を底辺だと自嘲する人たちの“今”を描いています。

既刊2作に加えて無料配布ペーパーを持参予定です。

また、開催当日の18時頃に、作品に関する振り返り記事の第1弾として、『青に溶ける』の制作ノートを公開します。当日イベントで頒布する小説集『死体を捨ててに行く話』のメイン作品です。ご支援くださっている方は併せてお楽しみいただけますと幸いです。

<https://arata-a01.fanbox.cc/posts/2140148>

(2022.09.25追記：疲労と告知の調整のため、制作ノートの公開を明日9/26(月) 21時に延期させていただきたく存じます。誠に申し訳ございませんが、今しばらくお待ちください)

当日はどうぞよろしくお願いいたします。